

平成 26 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社システムインテグレータ
代表者名 代表取締役社長 梅 田 弘 之
(コード番号：3826 東証一部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 山田ひろみ
(TEL. 048-600-3880)

**受注損失引当金の計上および
第 2 四半期累計期間業績予想との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、平成 27 年 2 月期において受注損失引当金を計上する見込みとなり、これにより平成 26 年 7 月 8 日に公表した平成 27 年 2 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異が生じておりますのでお知らせいたします。また平成 27 年 2 月期通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績の差異

(1) 平成 27 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値と実績との差異(平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,700	△190	△189	△117	△21.12
実績値 (B)	1,478	△913	△911	△1,009	△182.21
差異額 (B-A)	△222	△723	△722	△892	
増減率 (%)	△13.1	△380.5	△382.0	△762.4	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期) (注 1)	1,611	223	225	140	25.66

(注 1) 前期第 2 四半期実績の 1 株当たり四半期純利益は、平成 25 年 8 月 1 日に実施いたしました株式分割 (1 株を 2 株) が、前前期首に行われたものと仮定して算定しております。

2. 平成 27 年 2 月期通期業績予想の修正

(1) 平成 27 年 2 月期通期個別業績予想の修正(平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,300	34	35	22	3.97
今回修正予想 (B)	3,000 ～3,590	△660 ～△70	△658 ～△68	△722 ～△32	△130.34 ～△5.78
増減額 (B-A)	△300 ～290	△694 ～△104	△693 ～△103	△744 ～△54	
増減率 (%)	△9.1 ～8.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 2 月期) (注 1)	3,553	432	434	272	49.47

(注 1) 前期実績の 1 株当たり当期純利益は、平成 25 年 8 月 1 日に実施いたしました株式分割 (1 株を 2 株) が、前前期首に行われたものと仮定して算定しております。

3. 修正の理由

当社は、パッケージソフトウェアの企画・開発・販売を主要事業としており、ソフトウェア開発支援ツール「SI Object Browser」シリーズ、ECサイト構築パッケージ「SI Web Shopping」、Web-ERPパッケージ「GRANDIT」、プロジェクト管理パッケージ「SI Object Browser PM」の4つが主要な製品となります。

当第2四半期累計期間では上記4製品に関係しない、その他事業である「システムインテグレーション分野」におきまして創業以来最大規模の不採算プロジェクトが発生し、当該案件の収束を目指し、大幅な人員補強による体制強化を図り対応した結果、当初計画よりも多額の人件費及び外注費の発生等により赤字見込となりました。プロジェクトの進め方や要員計画、スケジュールの見直しなどについて、顧客と調整を図ってまいりましたが、いまだ有効な解決策が得られていないため、現時点で最も合理的に算定される最大損失見込額を受注損失引当金として1,026,856千円を原価に計上いたしました。これにより、当第2四半期累計期間の売上高は1,478,499千円（前年同四半期比8.2%減）、営業損失913,941千円（前年同四半期は営業利益223,803千円）と大幅な損失計上となりました。

当該不採算プロジェクト以外の主要4製品に関わる事業は好調に推移しており、また当該不採算プロジェクトについても今後損失が拡大しないよう解決策について顧客と継続的な協議を行っております。今後、顧客との合意が成立した場合には、しかるべき請負代金を売上高として計上する可能性があります。現時点では合意金額や合意成立の有無が未確定であるため、平成27年2月期通期業績につきましては、レンジ方式による開示としております。

当第2四半期累計期間は本プロジェクトの影響により大幅な損失計上となりましたが、主要4製品の事業は好調に推移しておりますので、本プロジェクトを収束させることにより、再び利益の出る体制に戻すよう努めてまいります。

(注) 上記予想値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によりこれらの予想値とは異なる場合があります。

4. 受注損失引当金の計上について

上記経緯に伴い、平成27年2月期第2四半期におきまして、受注損失引当金として1,026,856千円を計上しております。

以上